

木材建築外装用ウレタンワニス  
**ユートン** **EXTERIOR**  
**エクステリア**  
 POLYURETHANE VARNISH FOR BARE WOODS

ユートンエクステリアは屋外の厳しい環境に耐え、長期にわたり美しい光沢を保つ、耐候性重視の透明ニスです。

その上ユートンエクステリアは内装用にも使えるオールラウンドのウレタンワニスでタイプもハイグロス(高光沢型) セミグロス(半艶消型) ローグロス(全艶消型) と三種類あります。

- 特 徴**
1. 屋外の厳しい環境に耐え、長期にわたり美しい光沢を保ちます。
  2. 内装用にも使えるオールラウンドのウレタンワニスです。
  3. ステインクリヤー仕上げもできます。  
 ステイン着色の場合は、ガルコステインをご利用下さい。

**用 途** ドア、テラス、ガーデンファニチャー、雨戸、ルーバー、下見板、幕板、腰張、板ベイ、家具、建具フロアー、キャビネット etc 木工品、木質部分全般

**塗料タイプ** 一液型油変性ポリウレタン樹脂塗料

**塗 り 面 積**

	4 ℓ 缶	16 ℓ 缶
2 回 塗 り	約22㎡(約7坪)	約90㎡(約28坪)
3 回 塗 り	約12㎡(約4坪)	約50㎡(約15坪)

- 使用 方法**
1. 刷毛塗りの場合：刷毛に塗料をたっぷりふくませてお塗りください。  
 希釈はほとんど不用です。  
 必要な場合は塗料用シンナーでうすめて下さい。
  2. 吹付け塗りの場合：塗料用シンナーで20%程度希釈して下さい。
  3. 塗 装 回 数：原則として3回塗りをしてください。水分の入りやすい部分は特に丹念に塗ってください。
  4. 塗 装 間 隔：常温(20℃)で約3時間おいてから塗り重ねて下さい。

**塗装工程例**

A. クリヤー仕上げ

工 程	乾燥(20℃)
1 素地調整	
2 第一回・ユートン塗装	3 時間
3 研磨(毛羽取り) #240	
4 第二回・ユートン塗装	3 時間
5 研 磨 #320	
6 第三回・ユートン塗装	6時間以上

B. ステインクリヤー仕上げ

工 程	乾燥(20℃)
1 素地調整	
2 ガルコステイン	4 時間
3 第一回・ユートン塗装	3 時間
4 研磨(毛羽取り) #240	
5 第二回・ユートン塗装	6時間以上

塗装上の注意

1. 標準塗回数は3回です。  
素地はサンドペーパーで美しく研磨してから塗装に入ってください。
2. 密着不良の注意
  - ・すでにワックスやオイル等が塗ってある場合にはサンドペーパーで完全に  
とり除いて下さい。
  - ・ヤニ分の多い木は部分的に乾燥、密着の不良をおこすことがありますの  
で事前に試し塗りをして下さい。
  - ・木材の含水率が15%以上の場合は密着不良の原因になりますのでご注意  
下さい。
3. うすめ液は専用のユートンシンナーか塗料用シンナーをご利用下さい。ラ  
ッカーシンナー、その他のシンナーはチヂミ現象を起しますので使用しな  
いで下さい。  
※使用前に必ず缶を強く振り、十分に攪拌して下さい。  
外部塗装でつや消し仕上げをされる場合には、ハイグロスを2回塗装して  
から3回目にセミグロス、ローグロスを塗って下さい。

種類 ハイグロス(高光沢型)、セミグロス(半艶消型)、ローグロス(全艶消型)  
GC-20 GF-30 GF-40

荷姿 16ℓ、4ℓ

警告

1. 引火性の液体である。
2. 有機溶剤中毒の恐れがある。

注意事項

- 吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ等の健康障害を起す恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。
1. 取扱い作業場所は、火気のないところで行い、局所排気装置を設けて下さい。また燃料には使用しないで下さい。
  2. 塗装中、乾燥中とも換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
  3. 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、保護手袋、前掛等を着用して下さい。
  4. 容器からこぼれた場合には、布で拭きとって水をかけた容器に保管して下さい。
  5. 塗料の付着したウエスや塗料カス、研磨粉、スプレーダスト等は廃棄するまでは必ず水につけておいて下さい。
  6. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行なって下さい。
  7. 目に入った場合には、多量の水で洗ったあと、又誤って飲み込んだ時は、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
  8. 蒸気、ガス等を吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
  9. 火災時には炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いて下さい。
  10. よくフタをし、40℃以下の子供の手の届かない冷暗所に保管して下さい。
  11. 中身を使いきってから廃棄して下さい。

樹は伐るべからず、されど木は用うべし

## 玄々化学工業株式会社

本社：〒496-0005 愛知県津島市神守町字中ノ折74  
 営業・技術グループ：TEL 0567(28)9207 FAX 0567(28)9219  
 URLアドレス：<http://www.gen2.co.jp/>  
 E-mailアドレス：[info@gen2.co.jp](mailto:info@gen2.co.jp)

営業所：札幌・広島・九州 工場：津島・京ヶ野(三重)